

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 21 日
東京電力株式会社

< タービン建屋地下のたまり水の処理 >

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・H24/1/16 12:12 第二セシウム吸着装置を起動。12:17 定常流量に到達。
- ・H24/1/17 18:42 セシウム吸着装置を起動。18:45 定常流量に到達。

[貯蔵設備]

- ・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
1号機	・1号機タービン建屋 2号機タービン建屋	・1/20 15:37～ 移送実施中
2号機	・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/20 15:23～ 1/21 7:48 移送実施 ¹
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/20 15:17～ 1/21 14:18 移送実施 ²
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・1/21 移送予定なし

1 1/21 7:02頃、協力企業作業員が、移送配管から水が漏れいしていることを、4号機タービン建屋大物搬入口内において発見。現場を確認したところ、配管の継手部から水が弁ユニット内に漏れいしており、一部が弁ユニット外の床面に滴下していることを確認。その後、同日 7:48、たまり水の移送ポンプを停止し、7:55、水の滴下が停止していることを確認。滴下した水はタービン建屋内に留まっており、屋外への漏れいは無く、海洋への流出はなし。床面に滴下した水の量は約2リットル、表面線量率は 0.1 mSv/h であり、高濃度の汚染水でないと推定。また、今回漏れいした箇所は新たに設置した配管の継手部であり、当該配管敷設後の漏れい確認において1号機立坑の水を使用しており、内包された当該水が押し出され、床面に滴下したと推定。その後、同日 13:58～14:49、たまり水の移送配管のフラッシングを行い、リークがないことを確認。今後、配管の継手部を点検し、修理等を行う予定。

2 たまり水の移送を停止し、類似箇所からの漏れい有無を確認。14:30 頃、滲み1箇所を確認(水の滴下はなし)。今後、補修等の対応方法を検討予定。

移送先	移送先の水位状況 (1/21 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 4,120 mm(水位上昇累計:5,337 mm) 1/20 7:00 から 152 mm 下降
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 2,356 mm(水位上昇累計:3,082 mm) 1/20 7:00 から 359 mm 上昇

[3号機] 1/19 9:42～18:00、1/21 9:05～17:40 復水貯蔵タンクへの水張りを実施。

トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/21 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P.+ 850 mm (1/20 7:00 と同じ)	O.P.+ 3,040 mm (1/20 7:00 から 232 mm 下降)	O.P.+ 4,204 mm (1/20 7:00 から 14 mm 上昇)
2号機	O.P.+ 3,068 mm (1/20 7:00 から 2 mm 下降)	O.P.+ 3,043 mm (1/20 7:00 から 6 mm 下降)	O.P.+ 3,208 mm (1/20 7:00 から 9 mm 上昇)
3号機	O.P.+ 3,089 mm (1/20 7:00 から 14 mm 下降)	O.P.+ 3,008 mm (1/20 7:00 から 53 mm 下降)	O.P.+ 3,297 mm (1/20 7:00 から 43 mm 下降)
4号機	-	O.P.+ 3,032 mm (1/20 7:00 から 4 mm 下降)	O.P.+ 3,055 mm (1/20 7:00 から 3 mm 下降)

< 放射性物質のモニタリング >
 海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約30m	1/20	8:40	ND	0.04	0.02
福島第一 1~4号機放水口南側約330m	1/20	8:25	ND	0.04	0.03
福島第二 1,2号機放水口南側約7km	1/20	8:15	ND	ND	0.02

< 使用済燃料プールの冷却 > (1/21 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	16.5
2号機	循環冷却システム	運転中	14.0
3号機	循環冷却システム	運転中	13.8
4号機	循環冷却システム	運転中	24

【2号機】・1/19 11:50 ~ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。

【3号機】・1/14 15:18 ~ 使用済燃料プールの放射性物質除去のため、放射性物質除去装置の運転を開始。

< 原子炉压力容器への注水・原子炉の状況 > (1/21 11:00 時点)

号機	注水状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約4.5 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約1.8 m ³ /h)	26.6	27.0	107.1 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約6.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約4.0 m ³ /h)	47.7	50.5	110 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約5.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約3.9 m ³ /h)	45.4	53.6	101.6 kPaabs

【2号機】・1/20 9:55 原子炉への注水について、高台炉注水ポンプの注水配管切替に関連し、給水系からの注水量を約5.0 m³/hから約6.0 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約5.0 m³/hから約4.0 m³/hに調整。

【4号機】【5号機】【6号機】・特に変化なし

< その他 >

・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5, 6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。

・H24/1/11 ~ 集中廃棄物処理施設のプロセス主建屋と雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)間のトレンチにおける放射性物質を含む水溜まりの発見(H23/12/18)を受け、発電所構内のその他のトレンチ等の点検を開始。日々の点検結果については別途参考配布資料を参照

以上